

ICT 教材・機器 活用事例

学部	小学部	学年・グループ	1年	教科	自立活動
授業名(単元名)	思いを伝えよう				

①ICT を活用した個別最適な学び

活用場面	活用方法	子どもの様子(成果・課題等)
〈休み時間〉	<ul style="list-style-type: none"> ・要求の場面でやり取りを行った。 ・1人1台 iPad の写真フォルダーから、選んでタッチすることで、自分の思いを伝えられるようにした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・初めは思いが通じず起こっていた児童が、繰り返し取り組むことで、やりたいことを伝えられるようになった。 ・徐々に、言葉とサインで伝えられるようになった。 ・考えて、選べるようになった。 ・言葉を手段として使おうとするようになった。

②実践を振り返って

【工夫した点】

- ・視覚優位で、要求はあり、自分だけで完結させようとする様子が見られたため、相手とのやり取りを積み重ねて要求を表出させた思いから、遊びの中で写真やイラストを活用したやりとりを行った。
- ・写真やイラストは児童の成長に合わせて言葉をつけた。
- ・考える間がなかったため、1つずつ読み上げて「どれ？」の言葉のやり取りをするまで待つ練習も行った。
- ・気持ちが落ち着かないときは、見つめたり、ひと呼吸おいたりして、落ち着いてから行った。

【活用の成果】

- ・言葉を手段として使うようになり、発語や相手へのかかわりを求めるようになった。言葉が増えた。

【今後に向けた課題】

- ・1人1台 iPad を使ったやり取りがこだわりになることがある可能性もあるため、実態に合わせてその都度、変更も検討する。

